

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 5 月 7 日 更新

事務事業名		国営菊池台地土地改良事業費負担事業受益者支援事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	6 産業の健康				所属部	産業振興部	課長名	坂本 卓博
	施 策	26 農業の振興				所属課	農政課	担当者名	日高 倫啓
	施策の柱	69 生産基盤の確保と経営力の強化				所属班	農地整備班	(内線)	5226
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 12	事業連番 10266	根拠法令		
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 9 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	・国営菊池台地土地改良事業で整備した竜門ダム、幹線水路（パイプライン）、ため池（ファームpond）、分土工、減圧水槽等の事業負担金の支払い事務。特定多目的ダム事業（当時の建設省）と平行して、採択された国営菊池台地農業水利事業（当時の農林省）として、昭和54年度より事業を展開した。 本事業予算のうち ・菊池台地土地改良事業費負担金（菊池台地用水配管建設費の市負担金「償還金」）支払いはR3年度で終了。 ・国営造成施設管理体制整備促進事業負担金（菊池台地用水施設維持管理等の費用）支払いは今後も継続。
【業務の流れ】	・事業負担金の支払い事務
【主な予算費目】	・6-1-12-18 負担金補助及び交付金
【意見や要望】	・受益農家からは、水道水と同じような感覚（蛇口を開けると水が出る）で利用できるため、水問題に対する懸念が少なくなったと言う意見を聞いている。 ・逆に水を利用していない受益者にとっては、賦課金（維持管理費）を負担することや、漏水事故などの負担金を払うことに対して不満と言う意見がある

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO)		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
国営造成施設管理体制整備促進事業負担金を支払った。		事業負担金の支払い事務	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア 助成件数	件	国営造成施設管理体制整備促進事業費の減に伴う負担金の減	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等受益農家。		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
		→ ア 受益農家戸数	戸
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)受益者の負担を軽減する。		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
		→ ア 負担の軽減を受けた農家戸数	戸
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠 受益者への用水の安定供給と農業の経営安定化			総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移											
		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込	
① 活動指標		ア 件 イ	1	1	1	1	1	1	1	1	
② 対象指標		ア 戸 イ	958	959	957	957	957	957	957	957	
③ 成果指標		ア 戸 イ	903	959	957	957	957	957	957	957	
投資 入費 量	事業 費 内 訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円	148							
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	66,692	2,220	2,139	2,139	2,118	2,145	2,145	2,145
	(A) 事業費計	千円	66,840	2,220	2,139	2,139	2,118	2,145	2,145	2,145	
		(A)のうち指定経費	千円	64,628	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	4	4	4
		延べ業務時間	時間	220	220	220	220	220	220	220	220
		(B)人件費計	千円	860	837	876	801	876	876	876	876
トータルコスト(A)+(B)		千円	67,700	3,057	3,015	2,940	2,994	3,021	3,021	3,021	

事務事業名	国営菊池台地土地改良事業費負担事業受益者支援事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	--------------------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5年度の後評価、ただし複数年度事業は 5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	② 6年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 前年度並は見込める。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 事業継続中であり、成果の向上余地はある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）⇒【理由】 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はあるが、対象と意図が異なるため。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 事業費については、計画段階で総額が決まっており、削減余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 予算編成、差し引き等の事務で、正職員が行わなければならないものであり、人員削減は出来ない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 土地改良法に基づいた負担であり公平公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 菊池台地用水受益地である各市町が負担するものであるため、市が行わなければならない。

3 評価結果の総括（CHECK）

国営造成施設管理体制促進事業は国営施設の維持管理に要する負担金であり、農業用水の安定供給のため今後とも必要なのである。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止

☐休止

☐目的再設定

☐事業統廃合・連携

☐事業のやり方改善（有効性改善）

☐事業のやり方改善（効率性改善）

☐事業のやり方改善（公平性改善）

☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策